



文化財をにぎわい創出の拠点に ～沼田市中心市街地～

沼田市 都市建設部 街なか対策課

かつて利根沼田地域の商業の中心として活気づき、特に8月の沼田まつりでは、毎年多くの人で賑わうなど、市内外から多くの人が集った沼田市の中心市街地ですが、現在では高齢化が進み、かつての「にぎわい」がなくなっています。このような状況から沼田市では、中心市街地を活性化するため「基盤整備」「商業・業務機能」「居住機能」「福祉・医療機能」「歴史・文化機能」「交流・観光機能」の整備方針を定め、平成10年から土地区画整理事業を基盤とした活性化事業を推進しています。その方策のひとつである「にぎわいの核整備事業」により、中心市街地に群馬県指定重要文化財である「旧沼田貯蓄銀行」を移築復元し、文化財を活用した中心市街地の活性化、にぎわいの創出を推進しています。

貴重な文化財を、外観や細部の意匠などの価値を残しつつ、現在でも利用できるように手を入れ、平成28年7月にオープンしてから、市民の文化的教養の向上、住民の地域活動支援を目的に、文化活動や会議、展示等で、7,000名の利用がありました。さらに同時期に近隣で「上州沼田真田丸展」が行われていたこともあり、当該地域への市外からの注目度も高まっています。そこで中心市街地での、当該施設以外への回遊を推進するため、「上州沼田真田丸展」や「旧沼田貯蓄銀行」の企画展と連動した活動や、インターネットを活用したPRを行うことにより、中心市街地にある商店の来客数増加にも寄与しています。

また、「旧沼田貯蓄銀行」の隣には、沼田市名誉市民の歌人、生方たつ彙の著書を中心とした詩歌関係書を多く集めた施設である「生方記念文庫」が移転完了しており、来年度以降も「旧土岐家住宅洋館」や「旧日本基督教団沼田教会記念会堂」等の文化財施設を近隣地に移転、活用することで、中心市街地の都市機能を高め、「都市観光」の拠点整備を進める予定となっており、地域の人々とも連携して来街者を増やし、にぎわいを創出していきたいと考えています。

平成29年3月から8月末までは、「旧沼田貯蓄銀行」において、「ブラタモリ真田丸スペシャル沼田パネル展」が開催されています。付近には、大型バス2台を含む駐車場も整備されていますので、この機会にぜひ沼田市へお越しください。(=´▽`=)ノ



旧沼田貯蓄銀行(県指定重要文化財)



旧土岐家住宅洋館(国登録有形文化財)



生方記念文庫

